

.....PROS セミナーのご案内.....

この度、下記のとおりセミナーを開催する事になりました。
興味がある方はどなたでもご参加いただけます。
多数の皆様のご来場を、心よりお待ちしております。

日時：平成 30 年 9 月 20 日（木） 17 時から
場所：愛媛大学工学部講義棟 EL16

植物ホルモンシグナル伝達の構造生物学

（東京大学大学院農学生命科学研究科 特任准教授 宮川 拓也）

植物ホルモンは植物体内において様々な酵素の働きにより作られる低分子の有機化合物であり、植物の生長・分化、環境から受けるストレスや病原菌感染に対する防御応答などを制御しています。植物を構成する細胞には、植物ホルモンを受け取って細胞にシグナルを伝える受容体と呼ばれるタンパク質が存在します。近年の構造生物学研究によって、受容体タンパク質がどのようにして特定の植物ホルモンを受け取るのか、またそれにより生理機能がどのように調節されるのか、といったメカニズムが詳細にわかってきました。これらの知見は、植物ホルモン受容体の機能を人為的に調節することで植物に有用な形質を与える技術に応用されつつあります。本セミナーでは、演者らが解析したアブシシン酸受容体、ストリゴラクトン受容体の構造生物学を中心に紹介し、タンパク質の構造情報を活用した植物の生理機能調節への応用についても議論したいと思います。

世話人：PROS 教授 澤崎達也
(内線 8530)